

政策名	3夢のふくらむ港		責任者	総務部 広報・県市連絡調整担当 課長	連携担当課
基本施策名	04うるおいと魅力のある港湾空間の形成				
個別施策名	15効果的な港のPR活動をする		連絡先	052-654-7947	
事務事業名	06キャラクターを活用した名古屋港のPR				

### 1 PLAN(目的・概要)

目的	県民がキャラクターに親しみを持ってもらうことを通じて、名古屋港への関心を高めます。	事業期間	平成19年度～継続
概要	名古屋港のマスコットキャラクター「ポータン・ミータン」は、名古屋港開港100周年記念事業の一環として誕生し、現在も「名古屋港のお知らせ隊長」として活躍しています。親しみやすい「ポータン・ミータン」を活用し、幅広く名古屋港のPRを行います。	根拠法令・要綱等	
		実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

### 2 DO(実施)

22年度の実施内容 【及び23年度の実施予定】	・みなと祭や開港港祭(フレンドリーポート)を始めとした名古屋港において開催される催事において、名古屋港のPRに努めました。また22年度は、名古屋開港400年にあたり、記念事業に協力し、催事において、名古屋港のPRに努めました。 ・23年度は、本組合が主催する催事及び名古屋港で開催されるイベントにおいて、マスコットキャラクターを活用し、名古屋港のPRに努めます。なお他団体主催催事については、本組合職員を派遣して参加する催事及びマスコットキャラクターの貸出しを精査し、効果的なPR活動を実施する予定です。								
活動指標	年度	19	20	21	22	23	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)
イベント参加数	単位	目標	20	16	37	30	15	15	ポータン・ミータンの参加したイベント件数(着ぐるみの貸し出しのみも含む)
	件	実績	23	35	30	35			
	単位	目標							19年度にキャラクターを作製
		実績							
事業費	千円	1,883	45	45	45	45			
人員	正規職員	人	0.60	0.60	0.60	0.40	0.40		
	嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
人件費相当額	千円	5,211	5,262	5,149	3,392	3,507			
事業費・人件費の合計	千円	7,094	5,307	5,194	3,437	3,552			

### 3 CHECK(検証)

決算ベース(H22は見込) ← → 予算ベース

成果指標	年度	19	20	21	22	23	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)	
イベント来場者数	単位	目標	2,500,000	10,700	20,000	20,000	10,000	10,000	ポータン・ミータンの参加したイベントの来場者数(主催者発表数)です。	
	人	実績	2,992,936	19,153	9,096	11,746				
	達成率(%)		119.7	179.0	45.5	58.7				
	単位	目標								
		実績								
	達成率(%)									
観点	課題の有無	現状の「見える化」							その他特記事項	
必要性	組合関与の必要性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	・近年はゆるきゃらブームもあり、他団体からイベントへの参加依頼が多く、ニーズは高くなっています。							成果指標の19年度は名古屋港開港100周年記念事業報告書に基づいて作成しました。
	目的・水準の妥当性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	・親しみやすいマスコットキャラクターを活用し、幅広く県民に分かりやすく名古屋港のPRを行っています。							
	利用者などの対象者ニーズ	有・ <input checked="" type="radio"/> 無								
有効性	成果の達成度	<input checked="" type="radio"/> 有・ <input type="radio"/> 無	・イベント参加数は、目標値を上回りましたが、イベント来場者数については、目標を達成することは出来ませんでした。							
	内容の妥当性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	・他団体のイベントにおいて、キャラクターの参加目的が集客目的のみに重きが置かれ、名古屋港のイメージアップにつなげることが難しくなっています。							
効率性	実施主体の妥当性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無								
	受益者負担の適正性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	・マスコットキャラクターのイベント参加については、その内容により本組合が主体で参加するか否かを検討し、効率的な活用を図っています。							
	経済性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無								

### 4 ACTION(取組)

今後の事務事業の方向性	今後の取組の方向性		今後の取組の方向性の判断理由
継続	成果	コスト	昨年の評価を踏まえ、参加行事を精査し、コスト削減を図りつつ、参加者の増加が図られているため。また、合わせて目標値の見直しを行った。
	維持	維持	
今後の取組内容(改善策、スケジュールの建て直し等)			
引き続き、名古屋港のイメージアップにつなげるようなイベントに参加し、効果的なPR活動に努めます。			